授業科目名		法と		看 :	護担当教員		柳井 圭子			
開講年次		4 年後期	セ	メスター	0		時間数(単位数)	15	15 (1)	
必修			業形態	演習		使用教室				
授業の目的		日本国憲法の学習を踏まえ国民の健康にかかわる法律と看護職者としての法的諸問題を理解し、看 護における法的視点を習得する。								
到達目標		<ol> <li>保健師助産師看護師法、医師法、医療法をはじめとし医療行為にかかわる法規について学び、 看護職の役割と限界について実践と結び付けて説明できる。</li> <li>事故の発生についてその基本的原因を法的側面から検討し、看護職としての行動と責任について述べることができる。</li> <li>生命・健康の保持となる安全な社会構築に向けた看護職の役割について再考できる。</li> </ol>								
ディプロマポ リシーにお ける科目の 位置づけ		本科目は、主要概念の一つである「環境」に位置づけられている。ディプロマポリシーの第一に掲げられる「人間の尊厳と権利を擁護する」ことを基盤とし、ディプロマポリシーの第五に掲げられる「看護の専門性を探求する力」となるよう社会において求められている看護実践を再考し、看護の発展に貢献することを目指している。履修に至るまで得た知識と技術を広げ、看護の対象者に法的視点を加えることで健康問題となる法的問題に遭遇する対象者の健康管理を考えるものであり、看護基礎教育の最終学年で開講する。								
ディプロ リシー		人間の尊厳と権 利を擁護する力	自己	己教育力	チームで働く力		問題解決力	看護の専門性 を探究する力		
関決	連	0							0	
回	授業内容		授業 方法	学修課題 (予習・復習)		取組 時間	担当者			
1	保健師助産師看護師法		講義	予習:保健師助産師看護師法につい て要点をまとめておく			60 分	柳井		
2	医事にかかわる法規			講義演習	予習:医療法について要点をまとめて おく			60 分	柳井	
3	保健にかかわる法規			講義演習	予習:保健衛生に関する法(前回配布) 資料を読んで要点をまとめる			60 分	柳井	
4	薬務に関する看護			講義演習	予習:前科配布資料を読んで要点をまとめる			60 分	柳井	
5	看護と安全な社会(1) 母子関連			講義演習	予習:資料を読んで要点をまとめる			60 分	柳井	
6	6 看護と安全な社会(2) 成人老年関連			講義演習	予習:資料を読んで要点をまとめる			60 分	柳井	
7	福祉と看護			講義演習	予習:資料を読んで要点をまとめる			60 分	柳井	
8	生と死に関する法と看護まとめ			講義演習	予習:資料を読んで要点をまとめる			60 分	柳井	

人

際

先行履修 科目	
テキスト	野崎和義・柳井圭子:看護のための法学[第4版]. ミネルヴァ書房, 2016.
参考文献	田村やよひ:私たちの拠りどころ 保健師助産師看護師法 第2版.日本看護協会出版会,2015. 看護行政研究会 編:看護六法2019年版:,新日本法規出版,2019. 山縣文治・岡田忠克:よくわかる社会福祉,ミネルヴァ書房,2014. 加納尚美・李節子・家吉望み:フォレンジック看護 性暴力被害者支援の基本から実践まで,医歯薬出版株式会社,2016.
評価方法	筆記試験の結果(60%),授業への参加度(10%),課題レポート(30%)で評価する。
メッセージ	看護職は、法の下、通常の人ができない医療行為を行うことができます。専門職としてその根拠となる法について、卒業前に今一度確認し学習しましょう。我々は何ができ、何ができないのか、法を検証することで新たな役割が見えてくるかもしれません。また人の健康を蝕むのは疾患だけではありません。社会生活では人による健康への被害が非常に多く発生しています。虐待、暴力、不慮の事故等によって健康を害している方々の看護を考える。そのためには、法と法科学の知識と技術が必要です。本授業では、そのための基盤となる法的視点を学びます。法の学習は、条文を覚えることではありません。 国家試験の学習にも役立ちます。